

目標達成計画

作成日: 平成 28年 11月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	3ユニットそれぞれにユニットの理念があるが、新しい職員も増え、理念についての考え方が周知出来ておらず、取り組み方が分からない状態であり、同じ方向性に向かって取り組む必要がある	今、現在の理念について、理念とは何かという事を再確認し、その取り組み方について知り一つでも多くの「夢を叶えよう」という事に取り組むことが出来る	ユニットMTで理念についての勉強会をし、人事考課にて目標の1つとして「夢を叶えよう」という取り組みをし、面接をしながら、ご利用者の想いを実践していく	6カ月
2	41	ご利用者一人一人の食事形態も変わってきている為、その方のニーズに応じた食事内容を考えていく事が難しくなっており、職員に対して、調理等の勉強も必要になってきている。	ご利用者一人一人の食事形態を見直し、職員が統一する事で、色どりやバランスのよい食事を心がけていく。	本やインターネットで調べたり、職員間で指導する事で、レパートリーを増やしていく、また少しずつ、調理実習を取り入れていく	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。